## 快速戰車隊の廣東一番乘り

【航空便】

## 基督教と非常時 自由主義を一掃
### 傳道講話に聽く時局色

毎年十二月下旬ごろ實施する朝鮮基督教青年會大講演會は廿四日から廿九日まで六日間每夜午後七時京城鍾路二丁目中央基督教青年會館で開かれてゐるが從來演士の中には自由主義は偏狹な民族主義傾向の者がゐて青年聽衆に面白からぬ影響を及ぼしてゐたが今年は支那事變の眞相▲信仰と國家▲光は東方より▲基督教と非常時▲國民精神總動員と基督教會▲基督教と南捕班國▲勤勞と貯蓄報國▲基督教と經濟報國など演題が示す如く演士は悉く偏狹な思想をかなぐり捨て、傳道講話はまるで時局認識講演の觀を呈し每夜集まる五百名の青年聽衆に熱狂的感銘を與へてゐる
なほ從來の講話は朝鮮語で行はれたが、來年度からは國語で實施すべく國語の解らない演士は數ヶ月前から國語學習會を組織し懸命に國語を勉強中である

## 半島も全國に呼應 强調日を設定
### 精神作興週間のプラン

「國家興隆の本は國民精神の剛健に在り」の聖旨を奉體、皇軍の進路に武漢三鎭陷落の輝く戰果の飛報に沸き立つ歡聲の中に迎へる國民精神作興週間は十一月七日から十三日まで十日の詔書渙發十五周年記念日を中心に全國一齊に實施されるが、京城府でもこれに呼應し長期戰下に國家總力戰を更に强調時局への再認識と生活の刷新、勤勞奉公の實を擧げることを主眼に物に對する經濟意識を精神作興の運動に結びつけて大々的に週間行事を實施、意義ある七日間を送るべく週間行事の實行方法を練つてゐるが、大體左の要目によつて實施されるはずである
△第一日（十一日七日）の皇軍感謝日を皮切りに勤勞作興、克己精勵、消費節約、時局再認識、體力向上、家庭報國等の强調日を設け京城府が中心となり國民精神總動員京城聯盟、京城教化團體聯合會、京城軍事後援聯盟の外京畿道、京城商工會議所、防共協會京城消費聯合會支部等の後援の下に大々的に精神作興運動を起すこと、なつてゐる、殊に從來より一層、生活に餘裕ある者或は指導的地位にある者に對する生活の刷新を强調、また現代の國家を背負ふ青少年學生に對しては時局の認識深化と奉公の氣概を强調、家庭婦人へ

## 故博義王殿下 權舍祭の御儀

【東京電話】故伏見宮博義王殿下の御葬儀は廿六日御滞りなく終了させられたが廿七日午前九時から御喪主恭仁の島田測當、故王妃、博恭王同妃兩殿下を初め奉り皇族方御參列、あり嚴かな斂葬後一日權舍祭の儀を行はせられたが同十一時から豊島ヶ岡御墓所において御同様斂葬後一日墓前祭の儀を行はせられた

## 純情の慰問袋

京畿道坡州郡交河小學校の兒童たちは去る十月五日から實施された銃後强化週間中、自發的に放課後は稲刈のあとの落穗を拾ひ集めた非常時家庭生活の樣式を確立するやう實踐運動を行ふなど眞に全府民を總動員しての國民精神作興週間とすることゝなつた

## “母の死は私事”
### 嚴然擔當の任務を守る
### 鍾路署の藤本巡査

京城鍾路警察署警務係藤本治助氏（三）内倉橋町五八は去る九月末ごろから病氣で臥床中の母親マサさん（六）を忙しい勤務時間を割いては親ぐましいほど熱心に介抱し孝行息子として同僚間に評判が高かつたが去る廿二日夜七時頃は國東都鍾路行道で異變に包まれ藤本巡査は鍾路一丁目の群衆整理勤務についてゐる最中マサさんは臨終の名を呼びつゝ容態が惡化した、家族は直ちに藤本氏に急を知らしたが「母の死は私事だ」と嚴然午後八時まで擔當の勤務を終つた後自宅に駈付けた警務報國を實踐する藤本巡査のこの美しい行爲の報告を受けた京畿道警察部では銃後模範巡査の藤本として近く表彰することになつた【寫眞は藤本巡査】

## 運轉手の美談
### 龍山署で表彰

去る廿日午後十一時半ごろ京城本町七〇京電工夫徐一周（三）張永順（三）の兩名が岡崎町九八附近路上で電車を止めて電線工事中折柄通りかゝつた電車が衝突し兩名は十五尺の高所から落ちて徐は頭部兩手に治療二週間、張は頭部に一ヶ月の打撲傷を負ふたが偶々その時の自動車の運轉手が通り合せた廿四、五歳の運轉手が負傷した兩人を車掌と協力して鐵道病院に收容手當を終つて姓名も告げずに歸つた、京電ではこの床しい行爲の主を極力捜してゐたが廿七日漸く漢江通一五漢江タクシー運轉手李在錫君（三）と判り「當り前のことをしたのですから」と謙遜する李君に厚く禮をした、この話に龍山署でも京畿道自動車協會、朝鮮交通安全協會に表彰方を申請した

高級おみやげ品 珍菓 栗ぶつとう 三越 明治屋 大和軒

## 古衣類が生れ變る

新古した和服類がホンの僅かの加工で立派に再生する婦人倶樂部の時局附錄、和服一切の更生法は銃後の御婦人にピタリと當つて大勝利、書店で買物をぜと御覧下さい

おみやげには 松の寶飴

ネクタイ 京城本町二 ミヨシ

## 胸に嬉しい このマーク
### 德壽校の國語熱

劃期的な教育令改正で普通學校から小學校に看板を塗りかへた朝鮮人側の初等學校では、名に伴ふ實力の獲得を目ざして大々的な國語教育運動を起してをり皇國臣民に先づ國語の常用から入るべしと小國民の愛語觀念を通して一般家庭に波及させるやう各學校では思ひくの名案を考究してゐるが、こゝに全鮮にさきがけて朝鮮人兒童の國語獎勵運動に實踐的な範を示してゐる德壽小學校の「國語獎勵マーク」がある—京城德壽小學校では十河官太郎校長の發案で昨年四月から「國語獎勵マーク」を作成、每學期一回づつの國語強調週間を通して全校兒童について各校内での朝鮮語の使用回數を調査、立派な國語使用兒童に美しいマークを授與、愛語の誇りを胸間に表示させ子供らしい誇りを文化獎勵感じさせてゐるやうな獎勵マークに象徵させて一人殘らずがこのマークを胸に校舍の隅々でのどんな會話にもみんな國語を無意識のうちに使用、全鮮に誇り得る朝鮮語のない第二部小學校として［illegible］強く植えつけてをり、最近全校兒童に作らせた標語にも實に立派な言葉の驅使が見られ、「大和魂國語の心」（六年柳重錫作）「おかあさんから國語」（二年趙輔相作）などには校長も思はず眼がしらをあつくしたと云ふ、「夢にも國語」「喧嘩でも國語」など子供らしい標語も實際の體驗から生まれたもので校長は「うちの兒童は喧嘩だつて國語でやつてゐるよ」と自慢しているのも頼もしい德壽小學校の國語

## 思想戰展終る
### 入場三十三萬人

思想戰展覽會は本府主催、内閣情報部及び朝鮮防共協會後援の下に去る十一月十五日より十日間の豫定で京城三越百貨店にて開催されたが初日より滿員續きで三日間延期、廿六日豫想以上の成績で終了したが總計三十二萬九千人の入場者を見た

## 新設
### 職紹九ヶ所を
### 國民登錄に拍車

朝鮮における國民登錄制度の實施は内地の勅令公布を俟つて行はれることゝなつてゐるので、豫算の決定は目下本府内務局ではこれが所要經費百萬圓を明年度豫算に要求すると共に全鮮職業紹介所既設九ヶ所の國營移管、新設九ヶ所の充實を計劃、これによつて國民登錄事務を遂行せしめる方針であるが、しかして右に關する豫算は財務局の査定によつて一應八十萬圓前後に削減され、内地の國民登錄實施その他の模樣を見て決定する筈である、國營に引直される豫定の職業紹介所は
（甲の部）京城（乙の部）釜山大邱、平壤、咸興（丙の部）仁川（丁の部）群山、木浦、新義州で新設せんとするところは左の九ヶ所である
（乙の部）清津（丙の部）羅津（丁の部）開城、大田、全州、鎭南浦、元山、光州、馬山

京日世界發聲ニュース
…◇けふから◇…明治座、黃金座、浪花館上映
【第九八報】畏くも秩父宮殿下御參戰（南支戰線）▲增城攻略（同）▲武漢陷落（江南戰線）▲麻水入城（江北戰線）▲大治占領（江南戰線）

## 軍服の將兵も 感激の瞳
### ソ聯暴露展から

世紀に渦巻く思想戰、赤魔の猙獰か防共の護りか、血の香に咽ぶソ聯の呪ひを中にして世界に大きくクローズアップされる人道の敵、スターリン、防共の盟友近衛文麿、ヒットラー、ムッソリーニ、フランコの時代の五巨頭、本社主催三中井五、六階の「赤色ソ聯展」は開場三日目現勝の喜びに映えて連日の大人氣で會場は引きもきらぬ雜踏である、殊に世界に伸した赤化の魔手を操るスターリン麾下のエジョフ以下共產黨の最高幹部連、朝は高官の榮位を誇りタは銃殺の非業な運命に遭つたカーメネフ等の巨頭の姿、地獄の國ソ聯に泡の如く浮び出で消え去つて行つた人人の寫眞はまたと見難い資料であり、第二會場を埋める防共日獨伊の力強い軍備は銃後國民を枕高く安らかな眠りに誘ふものがある、張鼓峰事件の貴重な資料は勿論のこと感激が感激を呼んで第一日はた北野朝鮮軍參謀長を始め一萬八千からの入場者があり三日目の廿七日も午前中三千七、八百の人が狩場を埋めて殊に軍服の將兵が窃い瞳で眺めてゐるのは目立ち、午後には大野政務總監も參觀して思想攻防戰の實相を親しく視察した

甘栗太郎

## 二十七日朝の概況



## 天氣豫報

京城地方 【今晩】曇り 【明日】晴
仁川地方 【今晩】風弱く 【明日】同じ

## 仁川の潮時（28日）

| | 午前 | 午後 |
|---|---|---|
| 滿潮 | [illegible] | [illegible] |
| 干潮 | [illegible] | [illegible] |

## 漢口ペン部隊から

九江甘棠湖 湖中廟人あり 旅ぐ秋の雨 久米正雄 有馬生馬 寫

### ◇…濕を黙す泥田の水…◇
近況二篇（一）　富澤有爲男

一人缺け二人缺け、文學部隊の九江居殘りも、結局、久米氏と私の二人だけになるらしい。二三日前淺野、丹羽兩氏がたち、近くまた岸田氏も引き上げる事となつた。
四五日前までは毎日百度を越える暑さだつたのに、雨一降りして秋雨が來ると急に大氣が冷え、まるで冬が來たやうな具合だ。リュックサックの中から、あるだけのシャツを取り出してみんなこれを身體につける。それでも寒いから雨外套を羽織り、ジッと坐つてゐる。
喰べ物は、此の頃やうやく少しづゝ青い野菜が現はれ初めた。がらん洞の廢墟に、コーヒー店なぞも出來た。一度前線の方へ視察に出かけて歸つて來ると、見違へるやうに九江が賑かになつてゐるに驚く。一日一日の變化が、何處にも此處にも現れてゐるのだ。
罐詰のお菜に腐つた味噌汁ばかり飲ませられ、いゝ加減我々の胃袋は怪しいものになつた。更に此んな生活を三ケ月、四ケ月と繰返へすと、體力が全然駄目になり、一寸した病氣も一度かゝつたら中々癒らないと云ふ。當然だらう。しかし前線には、そんな生活を一年もぶつ續けた兵士達が雨のたまつた壕の中でびしよ濡れになつて飲まず食はず戰つてゐる。
かうした事は、內地の人ではどう想像しても想像がつくまい。毎日勇敢な戰闘記事ばかり讀ませられてゐたのでは兵士の勞苦が本當には何處にあるのかも考へる事は出來まいと思ふ。決して敵彈ばかりが兵の勞苦ではない。
私達は先日、星子から廬山街の戰闘に加はつた。猛烈な暑さが身體から滝のやうな汗をしぼりとる。ジリジリ照りつける太陽にヒリヒリ皮膚は痛んで來る、シカシ、せいぜいこれは百度か四百度越えたばかりの暑さに過ぎない。六月七月には百三十度もあつたと云ふ。たうてい日本人には想像の出來ない暑さだ。その暑さの中で何貫目かの背嚢を擔ひ、死も角戰爭を打ち續けて來たのである。
私達はトラックの上で、わかに太陽に照らし出され、十八里の道を走つた。もう〳〵と立ち昇る土煙りが厚化粧のやうに身體中の汗にこびりつく。手を觸せばトラックの上からほうり出されるし、ダッと齒を喰ひしばつてしがみついてゐるばかりだ。
そんな所へ飛上陸擬兵の現はれる箇所へ來たと云ふ報知がある。昨日もやられ一昨日もやられたから今日は全速力でつき拔けるより途が無いと云ふ。疑ふにも疑へない、みんな彈に當たらぬ樣に祈るやうてくれと云ふ。疑ふにも疑がで今度はチリチリと頭上に太陽が炎の光を叩きつける。トラックが飛びあがる每に、いやつと云ふ程、後頭部をぶつつける。
ええ、もう死んだつて構ふもんか……つひ我慢が切れてみな起き上つて了つた。しかし、何んと云つても百三十度の炎熱下をぞろ〳〵行軍した將士の事を思へば、問題ぢやない。
よく、切り拔けたものだ…假に戰爭なぞ無くても、唯行軍してゆくと云ふだけで、もう充分だ。あすつさへ、一方には爪もかゝらぬ壁の樣な山があり、その山上からは湯茶吞茶に敵彈が落ちて來るのである。
泥田だつて水があれば、泥田の水であらうが、死人を浮べた水であらうが、咽喉を鳴らしながらガブガブ飲むのが當然だ。コレラなぞ一々、氣にとめてはゐられない。假令へ死ぬと云はれたつて、死ぬのなんぞはもはや眼中になかつたらうと思はれる。【挿繪も】

# 趣味と学藝

岡崎鍵香氏筆

# 理念と存在の問題
## 映畫『綴方教室』の實踐測定

三根謙一

一

私の「道徳性と文章性」に對し或る先生から苦情が出た頃、私は旅行を續けてゐた。拜見すると、その大半は低い層の教育觀であり後部に冒張られてゐる映畫「綴方教室」に於て六年生まで「見た通り聞いた通り……」主義一點張りで來た大木先生は正しいの所説に對しては、私は最初にはつきり「それは初步的指導、少くとも四年五年六年の兒童に對する金科玉條ではない。」と答を出してゐる筈。これしきのことは綴方教育の定論である。それを今又「先生」を相手に再言は悲しい。

しかも先生の興奮した態度には人生的ひがみがチラつき、聡明な神經質的で熱が平温以上に上つてゐるやうに思はれた。私の信頼する世の多くの教育の友には、同先生の御苦言を聞かなければならぬやうな不徹底者は一人もゐないのである以上。

二

以下は同映畫の本格的批評について。同先生の「路傍の石」までも捨つての派手な批評を、ストライキから前進へと空談する一般者の方があつてはと思ふこと丈の[illegible]。

天性物を明るく素直に見ることに惠まれた豐田正子は良い。正子以下の數十人の學級兒童[illegible]見てはならぬ世界[illegible]左に述べる。

三

昨日は父兄參觀日でした。[illegible]よその小母さん達が來られた。……學校から歸りの××小母さんにお母さんが「今度來られた先生はどんなですの」とお聞きになると、「それがですよ。さつぱりですよ。子供はわいわい、先生はちつともお叱りにならないし、名數に名數かけるのか無いし、讀方の時間は……だし、聞けば前の學校でもよくなくつて擔任のことで校長先生お困りになつてたんですつて……だから僕も△△先生はだめだと思ふ」

これは某小學校の兒童綴方、題は[illegible]どが「見た通り聞いた通り」に[illegible]する。それを其のまゝ書いて、無反省にも「だから僕も……」と結論。存在が價値ではない。理念が存在を價値づけるのだと言ふ物の觀方がこれまでに年相應に訓練されてゐる子供であつたら「それはさうかも知れないけど△△先生はやつぱり僕らの先生だ。先生がお休みになつた日は淋しい」といふやうな反省的實感が湧いて、自分の懷しい先生を無下に否定しないであらう。そこに教育の理想性が感心と共に錄く殘る。

四

今度の旅行でこんな話にもぶつかつた。或る校長の八才になる坊やん。隣の△訓導の門口で、「△先生・先生とこはみんな○○ですね」といつた。父なる校長、「ハラハラしました。後で『あんなことといつてはいけない』と叱つたんですが」と。世の親は八歳の子供にも「世の中には見ても聞いても言つてはならないことがある」といふ深い文章性をも子供に教へる。

では文章性はいつも概念ばかりを受けるか?さうではない。文章性は人格的自由を持つてゐる。常に對象よりも高い人格的自由に於て思ふ儘言つてよい。書いてよい——さう書く樣に指導することが綴方の原理であり、方法なのである。○○事件は上述のまゝで終つてゐない。親がさう訓練する前に△訓導は卽座に「いえ坊ちやんみんな良國民ですよ」と教へてゐる。

物をかくといふことは觀ることであり、その觀る理念によつて材料の取捨、言葉の選擇が行はれる。見たまゝ聞いたまゝにといふ外面的平面主義、有りの儘にといふ自然主義、さては反省もない自分の氣儘で物を言ふやうな非社會的個人主義、自由主義は、今では誰か彼方に蹴散らされて、時代は確乎その段階を上つてゐる。

五

教育は熱だけに浮いてはいけない。方法の段階を持つべきものである。（一〇、二一識く）

# 象牙の塔から知識階級へ
## 城大の公開講演會

京城帝大哲學會が研究室から一般知識層に働きかけようとする第四回公開講演會が二十九日午後六時半から太平通り京城府民館講堂で開催される、今回の講演者は松月秀雄、尾高朝雄兩教授で演題及び要旨は次の通りである

◇教學一如の生活（教授松月秀雄）我に學んで厭はず教へて倦まずといふ孔子の不動の確信も上は大道を求め下は一切衆生を自他に化せんとの菩薩の大悲願も共に化發・啓發・學・教一如の大乘的精神の顯現であつてプラトンが『饗宴』の中で讃美してゐるソクラテスの教學精神とも合致する。自他を一層善き者、一層完全なる者に育成せんとする燃ゆるが如き熱願を日々の生活態に不退轉に行ずるのが吾々國民教育者の光榮ある使命である。この教學一如の生活が如何なる東洋の古き傳統的精神であるかを教學に關する儒佛文獻の解釋に卽して象徴的に述べて見たい。

◇ヘーゲルの法哲學と指導者國家の理論（教授尾高朝雄）現代ナチス・ドイツのいはゆる「指導者國家」の理論的基礎付けとして、ヘーゲルの國家哲學を利用しようとする試みが少なからず行はれてゐる。けれども、ヘーゲル哲學の場合には、國家と發展の論理たる辨證法を通じて國家組織の中心を首長に置くのに反して、指導者國家はその國內の矛盾を排除しようとしてゐる點で、著しく非辨證法的な國家である。また、ヘーゲルが徹底した國家至上主義を謳歌したのに對し、ナチスの理論は國家を民族に從屬せしめてゐる點にも、兩者の間の重要な相違點が認められる。これらの諸點を考察することによつて我々は、現代獨逸主義の哲學的意義とその限界とを明らかにしなければならない。

**京城スケッチ**

スルチビ　川口軌外

# 子供と映畫の問題
## 外國では教科書代りに使ふ

長谷川三郎

子供に映畫を見せる事の可否は從來色々と論議されて來たが、最近では映畫を兒童教育に如何に利用するかといふ處まで進步して來て、既に全國の小學校でも映畫を教授上に利用してゐる學校は益々增加して來てゐる。帝國教育會では十一月十八日から三日間、全國の小中等學校の先生を集めて第一回全國映畫教育研究大會を開催、映畫教育の普及發達を圖ることゝなつた。以下 子供と映畫について、教育會の長谷川三郎氏のお話——

以前は子供が映畫を見るといへば何となく不良のやうに考へ、良家の子供は決して映畫館に出入させぬのを誇りにしてゐたものである。

最近では、小學校でも一ヶ月に一回或は一週に一回といふやうに映畫を見せるやうになつて來たので、昔の反動で一般に子供にも映畫を見せて差支へないものといふやうに思はれ出し、チャンバラものゝ安い映畫館の座席は子供で占領される盛況を呈する等の弊害も見られるやうになつて來た。

子供に映畫を見せるのはよいが、映畫の内容が問題であつて、どんなものでも子供が見てよいわけはない。

雜誌にも大人と子供物の區別があるやうに、映畫も大人の見るものと子供のための映畫は明確に區別されてゐる筈である。ところが、現在の我國では未だ、子供のための映畫は殆ど作られてゐないので映畫館で見せる映畫で子供が見てよい映畫は全く無いと言つてさしつかへない。

たとへば『路傍の石』とか『綴方教室』などといふやうな映畫も子供を描いた作ではあるが、やはり大人の眼を通してみた子供の世界であつて、子供が見ても有用の利益はない。外國でも子供向きに作つた『寶島』などといふ映畫さへ、子供が見ると、海賊の眞似をして困ると言はれた位で、正しい批判力のない子供は何でも模倣するから弊のないものは少ないといひ得る。

一般の映畫館で見せるものゝ中では、僅かにニュース及び漫畫などがあるのみである。

外國には子供向きの映畫も盛に作られ、子供のための映畫館さへあつて、殊に映畫教育の盛な獨逸では、政府が映畫教育局を設けて指導に當つてゐる。映畫が子供の教育にいかに有効に利用されるかは既に試驗濟みで、英國では學校の教科書をやめて全部映畫で教育しようといふ學者さへある位である。

我國でも目下各小學校で使つてゐる教材映畫は地理、理科、國語、國史、修身などの各科目にわたつて製作されて居る。

例へば理科などでも、どういふ風に苗代に種を蒔き、田植をし、刈入れをするかを先生が話すよりは、映畫をみせた方がずつと容易に子供の頭に印象される。或はトンボのことを教へる時には、教科書と共にトンボの映畫を見せて理解を扶けるといふやうに利用するのである。

そして、それによる教育を受けた兒童の方が、平均三割も成績がよいといふ統計が示されてゐるといふのだから、日本でも一應は考究して見る必要があるのではなからうか。

# 秋の釣

飯島寬一郎

◇晩秋の釣といふことについて話してみようと思ひましたが、別にこれといふ變つたこととて取上げることもありませんので、私個人の釣に關して感じたことなどを思ひついたまゝに話してみませう。私は釣を どうかといへば、運動としてではなく運動としてやつてゐるので、何かにつけて一般の方と色々な點について意見がちがふのではないかと思ひます

◇釣は朝早く未だ暗い中に出て行かねばならないといはれてゐますが、それは確かに早く行くに越したことはないでせうが、他は特に晩秋には日中の釣りが一番いゝやうに思はれます、朝も八時か九時頃に出て行けばいゝのです、結局朝早く行くといふことはいゝ場所を早く取るためのことで、ひいてはそのために家族の者達を折角の日曜だといふに朝早く起すなどの家庭的な無理が起き易いものです

◇場所の話が出ましたが釣場は京城近郊十里四方の處でしたら人に知られてゐる池より、かへつて誰も知らない小さな池にいゝ處がいくらでもあります、大體に於て晩秋の獲物として鮒、鯉などが多く特に鮒は繁殖力が強いので私などのやうに放し飼ひにしてゐる者に好適の魚です、また觀賞上、衞生上から見てもよく、素人が飼育から始めて一應色々な魚に手を出した揚句結局また元の鮒に歸るのも其處にあるのではないでせうか

◇朝鮮の秋は實に天候的にも惠まれて絕好の釣日和が續いてくれるのですが、おしむらくはその期間の短いことと、風がひどいので小波を立てることが玉にきずといつたところです（談）

# 不連續線

## 土産

「ね。そのシャープを下さらない」
「これか」
「えゝ」
「だつて、ちよつと大阪へ行つて來なくちやならない用が出來たんだから」
「あら。大阪へ」
「うん」
「いつ」
「あす」
「いゝのね」
「うん」
「あたしも行きたいわ」
「行けばいゝぢやないか」
「だつて」
「だつて何さ」
「駄目なの」
「何うして」
「お店があるでせう」
「うん」
「で、いつ、お歸りになるの」
「まあ、一週間位だらうな」
「なら、いゝけど、早く歸つてらしつてね」
「うん」
「お土産なんか、いりませんからね」
「いや。土産のことは考へてるさ」
「まあ。お土産下さるの」
「うん。大阪まで行つて、手ぶらでも歸られまい」
「それはさうですけど」
「心配するな」
「で、何を下さるんでせう」
「さあ」
「このシャープさ」
「?」

# 輸入洋畫きまる
## 各社合せて二十八本

洋畫が輸入されるやうになつたので各映畫館でも今まで大事にすつて置いたものを早く繰上げさせなくてはならないことになり、現に明治座でも今週は洋畫二本立て興行をしてゐる程であるが、今度いよいよ年内に輸入されることに決定したのはパラマウント六本、メトロ四本、コロムビヤ四本、フオックス三本、ユナイト三本、ユニヴァーサル三本、ワーナー三本R・K・O二本で、中にはポール・ムニの「エミール・ゾラの一生」や「ジャングルの戀」「平原」「テストパイロット」「市街戰」なども含まれてゐる

◇…獅子文六原作『胡椒息子』は東寶東京で映畫化決定岸松雄脚色により演出は東上第一回の藤田潤一、撮影立花幹也、錄音村上潤二、裝置戶塚正雄、音樂松平信博のスタッフが決定、愈々近日開始となつた

## 〝英國のヂレンマ〟
### 英國では上映禁止

米國讀者ファンの人氣の中心となつてゐるアメリカの週刊誌タイムの出版社ではその時々のトピックを把へてニュース映畫を物語り風に編輯し「マーチ・オヴ・タイム」と稱して廣く海外に提供してゐるが最近チェッコ問題を中心に編輯したマーチ・オヴ・タイムが英國で上映を禁止されセンセーションを起してゐる、このニュース映畫は『英國のヂレンマ』と題し民族自決の美名に隱れて、自らデッチ上げたチェッコスロヴァキア、をヒットラー總統に讓渡さねばならぬ破目に落ちた英國外交の悲劇をニュース寫眞によつて深刻に暴露したもので時節柄々危險千萬たゝとのレッテルをはられたものである

## 映畫ニュース

◇…東寶齋藤寅次郎演出による古川綠波主演『ロッパのおとうちやん』は東京砧撮影スタヂオに於てクランク中であるがこれは吉本興行のラッキー・セブンが特別出演する、劇中には渡邊篤が來襲をかついで自轉車に乘つたまゝ電信柱に衝突したり、ロッパが番犬セパードに追はれて大きな盥をもてあまして磯を吐き出したり、清川虹子がゴリラの眞似をする等々珍演續出の快作品として完成を急いでゐる

◇…先般『供物祭』を完成せる大都中島寶三監督は[illegible]により脚本執筆中であつた『[illegible]』を大乘寺八郎、三城輝子主演、岩藤碌光のキャメラで開始した、主なる出演は、久野あかね、三島慶子、山吹德二郎、久松玉城、正邦乙彦、伊丹慶治、雲井三郎、東條猛、秋田陽朗、伊達正等

## 樂屋問

大谷俊夫が東寶に於ける最後の作品〝虹立つ丘〟は總撮影ロケを開始以來雨天續きの爲、一度歸京の[illegible]一杯のセット撮影に入つたが、此のセットで淨井明が奇禍な挫折し約一ヶ月間撮影延期され、再びセットも終へて張羅、最後のロケに出發すると此處で淨井の寶兒が、トラックにはねられて兩足大腿部を骨折全治一ヶ年といふ重傷を負ふ等の受難つゞき

## 支那製の『椿姫』來る
### 名花、袁美雲が主演

支那事變發生以來での消息を絕つてゐた上海映畫界の權威光明影業公司第一回作品アレキサンダー、小デューマ原作、李萍倩監督『椿姫』（茶花女）は今回偶々東和映畫社へ入荷し日本版製作に着手、近く配給を開始する事になつた、これは上海映畫界の名花として有名な袁美雲が椿姫に扮して主演してゐるが支那事變後の折衝上海映畫界の第一彈が日本映畫市場への登場は興味深い

## 〝愛染かつら〟
### 續篇を製作か

松竹大船が川口松太郎原作『愛染かつら』を野田高梧脚色、野村浩將監督によつて映畫化し、記錄的興行成績を舉げたが、これが續篇を映畫化せよとの熱望に鑑み、續篇を製作すべきや否やを全國の映畫ファンの意向によつて決すべく次の三つの條項に分つて解答を募集することになつた

（一）愛染かつらの續篇を製作すべきか否か。（二）續篇を製作するとしたらどんな風に映畫化すべきか、ストーリーその他の御意見、（三）いかなるスターを出演せしめるべきか、解答はハガキ手紙いづれにても自由、優秀解答には謝禮金を呈す、宛名は神奈川縣大船映畫都市、松竹大船撮影所企畫部、締切は十一月十日

京城日報　朝刊



# 武漢三鎮を完全攻略す

# 陸海協力殘敵を掃蕩

## 大本營陸海軍部公表

【東京電話至急報】昭和十三年十月二十七日午後六時三十分大本營陸海軍部公表＝我軍は本二十七日午後五時三十分陸海協力殘敵を掃蕩し武漢三鎮を完全に攻略せり

【南京二十七日同盟至急報】中支軍報道部、艦隊報道部午後六時發表＝十月二十七日午後五時三十分我が軍は陸海軍協同殘敵を掃蕩し、武漢三鎮を完全に攻略せり

【武昌二十七日同盟】高品部隊は二十七日午後三時四十分漢陽に上陸これを占據した、斯くて武漢三鎮は完全に我軍の手に歸した

## 大元帥陛下 戰勝を御嘉賞あらせらる

【東京電話】二十七日午後五時武漢三鎮完全攻略の公報に大本營から宇佐美侍從武官を通じて大元帥陛下に申上げたが畏くも陛下にはほか御滿悦の御模様の輝かしき御戰果を御嘉賞あらせられて宇佐美侍從武官長に對して種々有難き御言葉を賜つたと洩れ承る、畏くも昨夏七月七日事變勃發以來一年有四ヶ月陛下には夙夜時局に御軫念あらせられ東亞永遠の平和克服の帝國不動の大方針を仰せ出され御宏業の完成に畏くも御統帥あらせられつつ萬機御親裁に只管御精勵遊ばされる大御心の程は、恐懼感激の裡に御前を退下した

## 伏見總長宮殿下 御祝電を發せらる

【東京電話】伏見軍令部總長宮殿下には武漢三鎮攻略の報に支那方面艦隊司令長官並に中支派遣軍司令官に宛て左の如き御祝電を發せられた

### 秩父宮殿下 宮中に御參內

【東京電話】秩父宮殿下には漢口攻略戰に御參戰赫々たる御武勳を樹てさせられ二十六日晴れの御歸還あらせられたが、二十七日午前九時四十八分御參內　天皇、皇后兩陛下に御歸還の御挨拶あつて同十時三十分宮城御退出、直ちに參謀本部に成らせられた、なほ午後四時半頃兩殿下と相前後して大宮御所に御伺候皇太后陛下に御對面あらせられる

## 漢口陷落に際して 南總督談話を發表

漢口陷落の快報に接し南總督は欣然左の如き談話を發表した

**南支** 上陸軍が廣東を攻略して一週日を出でず、漢口陷落の報に接したことは欣快且つ感激に堪へない、去る五月徐州攻略後、皇軍は南北より敵の最大據點とする漢口に向つて行動を起し、陸海軍の緊密なる連絡の下にあらゆる困難を排して進撃を續け、江北は大別山脈の險を冒し、江南は廬山々系の峻嶮を衝いて堅壘頑敵を尽り全世界の環視裡にけふの此の赫々たる戰果を收めたものであつて、將兵の大稜威と皇軍の偉功とに對し、唯々感激の外はない

**最近** 一週間の中に相次し遂げた廣東及び漢口の攻略が支那事變を通して最も重大な意義を藏し、其の結果が事變の將來に著大なる影響を及ぼすべきは謂ふ迄もない、之を以て敗殘の蔣政權が決定的に地方軍閥若くは匪

南總督

### 總督、總監より 天機奉伺の祝電

漢口陷落の劃期的戰勝の公報に接した南總督、大野政務總監は直ちに宮內大臣宛に天機奉伺の電報を發し、同時に南總督は左の如く方面に祝電を發した

▲宮內大臣宛　皇軍漢口入城の報を聞き今次事變の最も意義深き一紀元を劃することを想ひ謹みて天機を伺ひ奉る　右執奏を乞ふ

▲閑院參謀總長宮別當宛

▲總理、陸、海各大臣宛　漢口に皇軍入城の報を聞き今次事變以來最も意義深き一紀元を劃することを想ひ衷心より慶祝の意を表す

なほ同時に畑中支軍司令官、及川支那方面艦隊司令長官にそれぞれ祝電を發した

# 無邊の御稜威と皇軍の偉功に唯々感激

# 德安城完全占領

【德安城外にて二十七日同盟】數時間に亘り激烈なる市街戰の結果、頑强なる敵の抵抗を擊破した宮川部隊は城內隈なく殘敵掃蕩を終り二十七日夕刻完全に德安城を占領確保した

## 將士の忠烈勇武 永へに青史を飾る

### 米內海相の談話

米內海相

## 戰ひは今後にあり

### 國民上下覺悟と努力を要す

### 板垣陸相決意を語る

**國際** 情勢の變轉に關して

**これ** がために

**我が**

### 徐州會戰以來五ヶ月 驚異的進軍の連續

#### 皇軍進擊の跡を觀る

**長江進擊部隊**

**江南進擊部隊**

### 米內海相祝電

### 軍司令官祝電

### 陸相謝電、祝電

【東京電話】漢口陷落に當り板垣

### 公報に見入る 朝州の南總督

【朝州にて大津特派員發】平北視察中の南總督は廿七日午後七時朝州溫泉で心待ちに待つてゐた漢口完全陷落の快報に接した、宿屋は忽ち漢口陷落と總督歡迎の重なる感激に廊下も沿道も萬歲の渦巻

近藤秘書官の差出したラヂオニュースの公報をヂッと見つめた總督は「たうとうやつたか、こんな嬉しいことはない」と威嚇に隙けた月桂冠の色は忽ち感激の色に變り顏は神様のやうにさつと赤くなつた、同時に階下では平島民衆を朝日に指導するかの大きな問題を考へてか丹前姿の總督に謂い思索を邀勤した、八疊の間に端坐したまゝ宿の主人が差出した陷落記錄を眺めて箸も靜かに、枕頭を流れる谷川のせせらぎをききながら寢についた

**さき** に廣東の陷落により

**今回** の

**抑々**

**支那** 事變

**號外發行** 二十七日夜「武漢三鎮完全攻略」號外を發行、速報致しました

### 東漢線遮斷

**三水を占領**

# 皇軍撃滅下の廣東（寫眞ニュース第二報）

寫＝眞＝說＝明

【上右】廣九線歷史的遮斷の刹那【上左】敗敵の放火で各所に劫火【下右】占領第一夜の露營【下左】天下飛行場格納庫猛爆の跡





## 朝鮮郵船出帆

◎西鮮航路

◎北鮮航路

朝鮮郵船株式會社

商業登記公告

光州地方法院金堤出張所

# 祝漢口陷落

三越 京城

和信 京城

丁子屋 京城

三中井 京城

平田 京城

鐘紡サービスステーション 京城

富田商會物産部 京城府本町二丁目 電本五五四番

龍山工作株式會社 社長 田川常治郎

仁川府濱町一丁目 大和組 電話五三八・二八一

仁川府濱町 株式會社 福島組 電話五三五・五三六

仁川府本町四丁目 株式會社 朝日組仁川支店 電話五二九・九六四

朝鮮中央無盡株式會社 仁川支店

本店 本町二ノ二明治町通り 電話本局(2)五三一九番
健康増進 味覺之秋 支那料理 中華亭
支店 本町四丁目電停際 電話本局(2)四三九二番

高杉醬油釀造場の広告:
フンドータカのあるところ 聲價益々高し
仁川 高杉醬油釀造場

皇軍慰問煙草 かちどき 朝鮮總督府專賣局

三巴酒造合資會社

朝鮮總督府觀測所 周野昌美

仁川府海岸町四 回漕業 野口商會 電話二一七・四三二・五七七・五五三〇番

仁川花町 力武物産株式會社 社長 力武黑左衛門 電話長一七番・長三五八番

仁川敷島貸座敷業組合(聯合)
電話六二二 入船樓
電話三〇二 常盤樓
電話八〇一 大黑樓
電話一二五 丸山樓
電話七一一 松山樓
電話五三三 敷島樓
電話五〇三 新富樓
電話四二六 一二三樓
電話一一五一 安樂樓

淺野セメント株式會社 京城營業所

西山アンダーテーカー 龍山 西 市

株式會社 京城葬儀社

朝鮮總督府指定工場
營業種目
本府直賣Ⓐ印特許量水器製造
本府直賣Ⓐ型瓦斯計量器製造
量水器 瓦斯計量器 修覆並部分品販賣
壓力計
青葉製作所 武井千萬人
京城府大島町三十二番地 電話龍山一四七九番

永久性壓力管
エタニットパイプ
朝鮮販賣株式會社
京城府永樂町二ノ七六(電本局四八〇二)

# けふぞ戰勝慶祝の第一日

## 英靈へ一分間の默禱
## 繰展ぐ歡喜の大繪卷
### 蜿蜒幾十町旗の波、火の海

あゝ遂に來た、一億同胞が二億の耳を中支の空に繋いでひた待ちに待つた武漢三鎭の陷落も遂に廿七日午後六時半大本營陸海軍部の公表、午後五時三十分武漢三鎭を完全に攻略の飛報とともに決定、全鮮は一瞬にしてさつと祝勝氣分に塗りつぶされ、待ち切れぬ歡喜を抑へてゐた半島二千三百萬民衆は彈む祝勝氣分をひと夜抑へるのももどかしくけふ廿八日晴れた秋空が澄んだ碧色を見せると一齊に第一日の祝賀行事に入つた、京城府では武漢三鎭陷落の大本營公表とともに大々的祝賀行事の準備に着手、けふ廿八日午前七時秋晴れの蒼空に炸裂する南山高地、京城彈薬場、東小門附近高地、永登浦、龍山兩出張所附近高地の五ヶ所から打ち揚げられた祝勝行事の開始を知らせる花火の音に沸きかへる爆發的な歡喜のゆらぎに意義深き歷史的な漢口陷落祝勝の行事に入る

先づ午前九時全府民はたとへ如何なる所にをらうとも皇軍の勞苦に感謝の意を表し、戰歿した護國の英靈の冥福を祈るため一齊に一分間の默禱を捧げる、同じく午前九時から京城神社に於て京城神社主催の戰捷奉告祭が執行され、續いて午前十時から本府主催の漢口陷落戰捷奉告祭が朝鮮神宮に於て執行される、また午前十一時には朝鮮神宮奉讃殿前廣場に於て京城府主催の下に官民約三千名參集、府民の歡喜を祝盃に盛つて大祝賀會を開催、緊縮も一入深き神苑の松をゆるがせて萬歲を三唱、第一日午前中の行事を終了、午後は各町各團體趣向をこらした出し物や山車から繰出された五台の花電車が彈んだ諧調の流れてゐる街から街へ華麗な色どりをふりまきながら練り歩き、疾走する、商店街もずつかり陷落祝勝の趣味をこらめた飾りつけに早變り、浮き立つ祝勝景氣に人の歩みも輕くはずんでゐる

午後六時からは府内各中等學校以上の學生、各官公署、會社、銀行、町會、青年團、各婦人團體を初め一般府民等約十萬を總動員して大提灯行列が執行され本府前、京城運動場、京城中學南山小學校、龍山驛前、南京城驛前の六ヶ所に集合した參加者は歡喜の雄叫を小提灯に點じて六時半出發、それ〴〵のコースを通つて全市を練り歩き、趣向をこらした假裝の人達もまじつた火龍の列は堀通り、山と續いて京城を火の海と化するはず

第二日廿九日は午後一時三十分前夜の提灯行列と同じ場所に集合小學生、女學生各工場の女子從業員等をもまじへた十餘萬人の府民が手に手に日の丸の小旗をふりかざしつゝ市中を行進、萬歲々々の連呼を漢口の旗にからませながら軍國の秋を祝勝氣分一色に塗りつぶして了ふはず

### 理想的慰問品

▲戰線の兵士を一番喜ばせ慰さめるものは面白い物語である。大衆作講談、落語部類のキング秋の大增刊などは理想的慰問品であると將兵も大喜び、目下大賣行

## 外人部隊も
### 日の丸の大行進へ

待望の漢口陷落を半島二千三百萬同胞が祝賀する中に日本と正義と戰捷とを共に喜んだ在城外國人達が「我等も共に――」とばかり二十七日本町署を訪づれて夫々參加を申込んで來た、中華民國京城總領事館では管下十數團體が國民政府京城支部の理事會を開き、在城華僑、在城華僑小學校、中華商會、在城華僑民有志等約二百名を引具して祝賀第一日目午後二時から鮮銀前に集合、日の丸の旗を振つて神宮に參拜、鮮銀前を通つて本町一丁目、長谷川町を拔けて本府へ、更に安國町、南大門通りを練り歩くこととなつたほか京城マホメット教徒團体は團長ヤングラヂー以下十三名が京城府主催の祝賀旗、提灯行列參加を希望し、イデール、ウラール、トルコタタール文化教團京城支部へヂヤメトツ團長以下十三名滿洲國民會員軍表因團長以下三十名が夫々旗、提灯行列に參加漢口陷落皇軍大捷を共に祝ふといふのである

### 寫眞說明

【上】提灯行列へ一番乘りの明治町株屋さん達の行進【中】本町一丁目入口の慶祝電飾【下】本社前で萬歲を叫ぶ明治町少幼隊員の提灯行列

### 觀菊御會
### 御取止め
#### 畏し仰出さる

【東京電話】畏き邊りでは例年十一月行はせられる新宿御苑觀菊御會は昨年同樣御催し遊ばされぬ旨二十七日仰出された、時局に鑑みさせ給ふ畏き思召かと拜察して宮内官一同恐懼申上げてゐる

### 軍司令部行事

武漢三鎭完全攻略の歡聲に明けた二十八日午前十時中村軍司令官以下全職員は總督府隣接地下に集會、皇居を遙拜、戰歿將兵の英靈に對して敬虔なる默禱の誠を捧げてのち萬歲を三唱して朝の式を終り、午後四時からは將兵の戰功を讃へて簡單な祝杯を擧げることになつた

### 龍山師團行事

龍山師團では二十八日午前十時練兵場に部隊長以下全將兵集合、皇居遙拜後萬歲を三唱して戰歿將士の英靈に敬虔な一分間の默禱を捧げることになり、在龍各部隊は同日朝それ〴〵朝鮮神宮に參拜

### DK實況放送

武漢三鎭は完全に陷落した、DKでは熱狂を誇く府民熱狂の姿を言葉に捉へて實況放送を計畫、アナウンサーもハリキツてゐる

祝賀第一日目廿八日夜午後十時から半島の護り朝鮮神宮で行はれる『漢口陷落戰捷奉告祭並びに皇軍武運長久祈願祭』の嚴粛な情景を實況放送し、夜は全市火の海化する提灯行列を午後六時二十五分から本府玄關に持ち構へて放送、續いてリレー式に龍山軍司令官々邸にマイクを移して祝到する全國中繼が起呼することになつた

## 『公報到る』に凱歌爆發

待ちに待つた武漢三鎭完全攻略の大本營陸海軍部公表、廿七日午後六時廿八分ラヂオの臨時ニュースは突如「只今臨時ニュースがありますから暫くお待ち願ひます」とアナウンサーの聲も彈んで二度、三度、全半島の耳と魂よ、この一語こそ聞き逃うなと、夕餉の箸の動きを止め、父を戰線に送つた幼な兒のむづかりも抑へて待望の快報、歷史的一瞬の興奮に二千三百萬の神經を緊たせた、感激の沈默一秒、また一秒、ラヂオは叫ぶ

「臨時ニュースを申しあげます十月廿七日午後六時卅分大本營陸海軍部發表、本廿七日、我が軍は午後五時卅分陸海軍協力頑敵を掃蕩し武漢三鎭を完全に攻略せり」

ワツと沸きあがる歡聲、淚と共に銘記すべき歷史的な刹那である、公報に待機した新聞記者も、師團も戰傷病の床に涙よりも深い感激でこの瞬間を心待ちした龍山陸軍病院の勇士も、株屋街も、官公吏も、そして本社主催の三中井の赤色電飾塔の食堂も、映畫館の觀衆も、本社の速報板も、そしてラヂオは陸海軍の公表の有難さを生々しく全國に傳へるべく引續いて讀者された陸軍部公表を、更に海軍部の公表を中繼する、内鮮はそつくりだが海軍部の公表は明頭「大正十三年十月……」とあつて慌て訂正、と明瞭に訂正、興奮した耳に微かなユーモアを贈り、續いて「聲が低いぞ」と云ふ半島も聞かれて明朗な緊張の交錯した京都の此の一瞬を全くずして聽へる、早くも號外を町々の祝勝行事係、ラヂオは熱狂の興奮、この爆國的感激を一提灯行進曲の大コーラスに放送を切れたが

紙の早い朝取では『勝つて兜の

## 早くも提灯行列
### 愛國大行進の前奏曲始る

緒を締めよ』と大兜の作り物を先頭に株屋街の連中が午後六時明治町を出發、小提灯をふりかざしながら祝賀提灯行列を開始祝勝の萬歲を連呼しつつ嵐の如き歡びに沸き立つ街から街を練り歩き午後九時解散した、また明治町少幼團百名の少年少女達は京城の西鄕さん君に引率されて泣きツ面の時介石や漫畫地球儀の屋台を引つぱりながら街頭へ繰り出し本府前にも訪れて可憐な萬歲を浴びせかけてゐた

全國民待望の武漢三鎭は廿七日午後五時三十分完全に攻略したとの大本營陸海軍部の公表にどつとあがる歡聲、全鮮擧つての祝福すべき祝勝行事は總督府から全鮮各道へ通牒を發した

## 慶祝指令飛ぶ
### 白堊殿から全鮮へ

の二日間に亘り大々的に實施することに決定、總督府から全鮮各道へ通牒を發した廿八、九

## 『萬歲、萬々歲』
### 戰果壽ぐ　中村軍司令官

漢口は陷落した、時正に二十七日午後五時卅分戰功永遠に輝くこの夜、朝鮮軍司令官中村孝太郎大將を龍山官邸に訪れ嬉しい顏を見るこの夜官邸正門兩脇には早くも「武大な日の丸提灯が赤々と輝きあたりの常磐木に照り映えてゐる、中村軍司令官は喜色も滿面、嬉しさに發を現はし祝辭、祝杯に忙しい

「こんな目出度い夜は過去にも未來にもない、唯々現在にあるのみだ」と相好を崩して「萬歲だ、萬歲だ」の連發だ「この日この夜は大いに皇軍の戰果を讃へて祝杯に夜を徹するもよからう」と銃後に下すこの夜將軍の命令は徹頭徹尾輝の極致だ、祝杯の溢れ飛ぶ中にも『陛下、銃後國民へ會く一言』をと問へば、將軍はとつさに威儀を正して當夜の感激を誇るが如く語つた

この戰果は一つに御稜威のしからしむることは申上げるまでもありませんが、我殿勇士のかくれた戰功、將兵の御加護に依るものであることは決して忘れてはなりません、武漢三鎭は疾風迅雷の陸海空軍相呼應しての戰闘に依り見事これを制壓したが戰ひはこれからだ、銃後國民は此處に一層自重して長期戰に備へて軍民一體の結束を强化して聖戰の目的を達成しなければならんと思ふ【寫眞は祝杯をあげる中村將軍】

### 一番乘りは
### 株屋部隊
#### 神宮へ奉告

漢口陷落の公表に湧立つた廿七日夜の京城は歡喜の壬を早速神鎭

### 號外の鈴音は
### 生涯忘れぬ
#### 岩崎部隊長の留守宅の喜び

武漢三鎭攻略の○○部隊長岩崎民雄氏（元朝鮮軍高級參謀）の留守宅を守る伸子夫人は「武漢三鎭攻略」の號報に接せば、『早やかつたね、お目出度う、早速乾盃だ、自分が知つてゐる部隊でも既に新聞紙上に佐野、岩崎部隊などの殊勳は目覺ましいものがあつたらしい、大いに祝つた上一段と民意を引締めて國民精神を作興し然る後日支提携東亞永遠の平和へ進まねばならぬ』

## 『大いに祝へ
### 然る後緊張だ』
#### 深澤部隊長語る

「銃後の皆様方の御聲援にとかぬやうひたすらそれのみを祈つてゐました」と輝く夫部隊長の武勳を秘めて次ぎの如く語つた

「光輝ある皇軍の一部隊長として武漢三鎭攻略の快舉に參加した夫のよろこびを想像して主人しくいたゞくことが出來ました不在食事も今夜は子供達と賑々に攻略せり」の號外の勇しい鈴の音は生涯記憶に殘るでせう【寫眞は喜ぶ夫人と愛兒】

## 譽れの有功章
### 愛婦三百廿二名へ傳達

愛婦京城分會では事變以來特に輝かしい銃後の活動を續けてゐる會員への本部からの有功章傳達と併せて廿七日午前十時から朝鮮日報社講堂で優良分區の表彰式を擧行したが、特別有功章以下三百廿二名が榮譽の表彰を授與された、このうち二百九十名は團に身を以て銃後の護りに盡力した功勞章を授與されたもので、特別有功章は京城明治町分區長小川シマさん、同黃金町三丁目分區長本田英苗さんの二人であつた、なほ優良分區としては（第一種會員三百名以上）初音町、古市町、南米倉町、明倫町、南大門通五、御成町、櫻井町一丁目、黃金町三丁目、青葉町一丁目（第二種會員三百名未滿）東四軒町、若草町、內資町の各分區であつた

### 身に餘る光榮
#### 小川夫人語る

愛婦會員としての最高徽章「特別有功章」を授與された京城府內二名の一人は京城明治町二ノ一〇五小川勝平氏夫人シマさん（五）であるが今回の榮譽は夫人が明治四十二年愛婦に入會、以來三十年の間會のために貢獻、昭和十一年十月愛婦明治町分區を創立、その後も分區長として戰時下に銃後婦人報國運動を强調する上に大きな功績があつたことを認められたもので、功勞によつてかち得た尊い有功章である、シマ夫人は愛婦明治町分區長の外に國婦の明治町分會長をも兼ねてをり、兩婦人會の役員は夫人以下全部共通で兎角摩擦のありがちな兩婦人會員も明治町ばかりは極めて和やかな空氣で圓滿な人會として褒ましからられてゐる榮のリボンと紫の飾り紐に七寶の櫻模様も美しい特別有功章の漆函を手にしながらさすがに包み切れぬ歡びを顏いつぱいに浮べ語る

唯今まで一等有功附加章を頂いてをりました、國婦の分會を昭和十年に作り、その翌年愛婦の分區を創立しました皆さんのお蔭で和やかな會が出來ました、主人も色々と力を添へてくれますので無力な私にもこの榮譽の日が參つたのです、主人も愛婦の二等有功章を頂いてをります【寫眞は特別有功章を手に喜ぶ小川シマ夫人】

### 名譽の本田夫人

廿七日輝やく愛國婦人會有功章を授與された京城黃金町三丁目分區長本田英苗氏は大正十四年入會後引續き京城にあつて愛婦會員として勤めて來た人

昭和十一年三月黃金町三丁目分區發會式と同時に分區長に推され三百六十會員を擁し事變以來出征家族の慰問、神宮參拜、不用品の回收、陸軍病院などを慰問を回して感謝したのも數回だつた【寫眞は本田英苗さん】

に奉告しようと半島の株式界朝鮮神宮に參拜の府民はきびすを接し一番乘りの明治町株屋部隊の提灯行列隊に引續き各團體、個人等の戰勝奉告參拜者で神苑は賑やかな祝勝風景を描いてゐた

### 篠田少尉遺骨
#### 郷里へ出發

張鼓峰事件に輝かしい戰功を樹立し護國の華と散つた佐藤部隊篠田進吾步兵少尉の遺骨は二十七日午後一時五十五分實兄に護られて京城驛着、在城官民多數の燒香を受けてのち同三時發列車で鄕里茨城縣へ向つた

### 林五郎氏

【京都電話】大谷大學教授林五郎氏はかねて肝臟病を病み京都市上京區紫野立石町自宅で靜養中の所二十六日午前八時五十分逝去した享年四十五

### 熊本謙二郎氏

【東京電話】我國英語教育界の泰斗早稻田大學講師部、國學院大學講師熊本謙二郎氏はかねて靜養中の處廿六日午後四時豐島區目白四ノ四三の自宅で逝去した享年七十二

### けふの天氣
晴れたり曇つたり

# 麗人莊〔100〕

竹田敏彦作　伊勢良夫畫

【禁無斷上演映畫化】

### 梅雨近し（七）

『どうれ、見せてごらんなさい……』

章子は、手紙を攫ふやうにして取上げると、遮ててゝ文面に眼を走らせた。

紛ひもなく菊子の文字で、宮瀬の來訪が報じられてゐる。

『一體あの人が、水野さんのお家と、何の關係があるといふのだらう？……せつかちな菊子の人違ひではないかしら……』

章子は、心の中で呟ねたが、まさか狹い病室で、人違ひをしさうな筈はなかつた。

……』

裕紗子はそれをすぐ信じて、心配さうに眉をひそめた。

『ね、お休みなさいよ。裕紗子、心配ですわ』

章子は、いぢらしく裕紗子を見守つた。こんなに優しく美しく育ちながら、生涯母の過失に祟られて『私生兒』といふ忌はしい差別の影に、戀にも希望にも、あらゆる幸福にも見離されて、暗い日影にさまよはねばならないかと思ふと、今更自分の過去が悔めしく、裕子に對して申譯なく、

『それぢや、母さん、暫く寢てみ

心の中で縋泣しながら、自分の部屋へ飛込むなり、わつとそのまゝ泣き伏してしまつた。

間もなく一人で蒲團を敷いて寢てみたが、寢ではない心の痛みは眠つて忘る術もなく、やがて迫つた二人の娘の、それぞの結婚を考へると、世の母ならば喜ぶべきに、章子はそれが恐ろしかつた。

『折角こゝまで苦心して育てゝきたが、これから娘に崇まれ、恨まれて暮さねばならなくなるのだわ』

今日まで、入學にも、何事にも戸籍書類は一切見せないことにして、無理にも二人の秘密を包んでゐたが、結婚となれば、さうゆかない。現に、その恐れる日は來たのだ。

『娘はどんなに、母の過去を蔑み自分の運命を呪ふであらう』

章子は、二人の娘にまで蔑まれる日を考へると、もう生きてゆく張合もなかつた。

ませう』

逃げるやうに家を出ると、

『寂しておくれ、母さんお叔しておく詰』

『わざく見舞に行くほどなら、相當過去に關係に違ひない。もし、これが眞實なら、自分の過去も、裕紗子等の秘密も、あの男から、水野家へ筒拔けだわ――』

さう思ふと、明石が歸つて、たとへ菊田子に入籍してくれても、あの意地悪い宮瀬がゐる以上、水野の縁もこれまでだと思つた。

章子は、狩猟道に悪まれた裕紗子の生涯も、忽ちにして、宮瀬の淵に投込まれたやうに思へ、激しく揺ひ立つ狼狽を紹影に、悪はず蒼ざめてしまつたのである。

『どうなすつたの、お母さん……』

裕紗子も、母の不思議な様子に、いぢらしい眼を氣遣はしげに瞬かせた。だが、これほど水野を慕つて、明日の希望に微笑む娘に、どうしてこんな恐ろしいことが打明けられやう――

『いゝえ、何でもありませんのよ』

『宮瀬さんがいらつしつてもいけないの？』

『別に、さうでもないけれど……』

裕紗子も、強ひて詰らなかったが、宮瀬の人物に不安を持つてゐるらしかつた。

章子は、曖昧に打消したが、

『でも、お母さん、何だかお顔の色がたゞならないわ』

『頭が少し眩暈がしていけないの……』

『それはいけないわ……それぢや、ゆつくりお休みにならないぢや……

---

# ラヂオ

廿八日（金）

## 第一放送

### 朝の部

- 午前六・二五　ニュース
- 六・三〇（東）支那語講座（二十）　岩村成允、土屋申一
- 七・〇〇（東）時報　今日の天氣見込
- 七・〇一（京）朝の修養　心學道話（二）　柴田實三郎
- 七・二〇（城）ラヂオ體操
- 九・二〇（城）氣象通報
- 一〇・〇〇（城）家庭メモ　料理獻立（鷄豚）　同（白菜の朝鮮漬漬・清津）　日用品値段
- 一〇・二〇（東）家庭講座　鹽の話　久保田美壽雄
- 一一・〇〇（大）小學生の時間　『算三　算術郵便貯金』　大阪算術教育研究會

### 晝の部

- 正午（東）時報　（城）經濟市況
- 午後〇・二〇　ニュース・鮮魚卸値段　荒井旭泰
- 一・一五（城）家庭の時間（朝鮮語・釜山・群里）秋と家事の仕度
- 二・〇〇（東）小學生の時間『高等科』季節の名文鑑賞（二）『冬田』『宗知川の岸邊』　解說　文學博士　本間久雄

- 二・四〇（東）ラヂオ體操　朗讀　小川和夫
- 三・〇〇（東）時局家庭相談　第二の國民の健康增進　問　山室民子　答　醫學博士　齊藤潔
- 三・二〇（東）教師の時間　時局下における職業問題　豐原又男
- 四・〇〇　ニュース（氣象通報・釜山・清津）職業紹介

### 夜の部

- 六・〇〇　うたとマンドリン合奏（京城）
  - うた　田島のぶ子
  - 合奏と伴奏　京城マンドリン合奏團
  - 一、合奏『護國群の歌』古關裕而作曲　指揮　清水五彦
  - 二、獨唱（イ）小國民の行進曲（ロ）兵隊さん萬歲
  - 三、合奏『蝶々』を主題とせる變奏曲　服部正作曲
  - 四、獨唱（イ）花嫁お月さん（ロ）山彦小僧（ハ）トントコお猿
- 六・〇〇　兒童劇（釜山）『お父さんの寶物』　釜山達來小學校職員並兒童　指導　新井潤一
- 六・〇〇　兒童劇（平壤）『御國の爲に』　平壤山手小學校兒童　指導並伴奏　濱間チカ
- 六・五五（東）カレントトピックス　青柳健次、加野五郎
- 七・〇〇　ニュース・天氣見込
- 七・三〇（大）國民歌謠　傷病の勇士（傷兵保護院選定）土岐善麿作詞・堀内敬三作曲　內田元編曲　指導　阿部幸次　齊唱　大阪放送合唱團　伴奏　大阪ラヂオオーケストラ
- 七・四〇（上海より）講演
  - 一、武漢攻略の意義　中支派遣軍報道部　陸軍砲兵中佐　馬淵逸雄
  - 二、戰爭と支那少年　山中峰太郎
- 八・〇〇　室內樂（東）（定期演奏第十回）東京室內樂協會　絃樂六重奏曲　鞠戸長調　作品十八　ブラームス作曲
- 八・三〇（東）連續ラヂオ小說『黃塵』　汐見洋　伴奏　東京放送管絃樂團
- 九・一〇　時事解說
- 九・四〇（東）時報・ニュース・ニュース解說・氣象通報・明日の番組・翌日の番組・地方へのニュース・銃後美談

## 第二放送

- 正午　歌謠曲（レコード）
- 午後一・一五　家庭の時間　黃信德
- 六・〇〇（平）物語
- 六・三〇　ラヂオ時局讀本
- 七・三〇　講演　白南雲

- 六・〇〇　うたの組曲（清津）『秋の曲集』　清津專賣小學校音樂部兒童
- 六・〇〇　歌とピアノ（群里）伴奏　古澤甚生
  - 全州子供サークル　指揮並伴奏　村山貞雄
  - 一、ピアノ獨唱　伊藤國生『ソナチネ』ドウシエフ作曲
  - 二、獨唱『可愛いとつと』　永澤幸子
  - 三、獨唱『メリー・スワイコルド』『ピリーブ・ミー』（英語）
  - 四、ピアノ連彈　財前和子　伊藤國生
  - 五、獨唱『スラブの子守唄』　黑木須美子
  - 六、獨唱『みくにの子供』
  - 七、ピアノ獨奏『シューベルトの子供唄』　黑木千鶴子
  - メリー・スワイコルド『ザ・ニュートラペツセ・エラケツテラー』
  - 八、獨唱『旅愁』　齋藤美津子
  - 九、齊唱『小國民愛國歌』　全員
- 六・二五（大）講演と實驗　音の分析と合成　青柳健次、加野五郎

- 八・〇〇　新民謠　李花子
- 八・三〇　野談　申鼎言
- 九・〇〇　音律　金南琪
- 一〇・一〇　初步國語講座（二四）　宋今璇

### あすのきゝもの

- 午後三・〇〇（城）婦人の時間　史上に輝く女性達　尹聖相
- 六・二五（新）郷土一夕話『新潟縣の巻』　加藤長吉
- 七・四〇（東）講演　人の缺側　下村宏
- 八・〇〇（東）獨唱＝日比谷公會堂より＝
- 九・〇〇（東）連續ラヂオ小說　黃塵（下）

### 時局家庭相談　第二國民の健康增進

問　山室民子　答　醫學博士　齊藤潔

長期戰下の大きい問題として第二の國民の健康問題があります。歐洲大戰の例を見ても餘程現在に於て意を用ゐないと大きい禍を後に殘すことになりますが、さて非常時下にはどんな方法をもつて子供の健康增進を計つたらいゝか、且つ第二の國民は大いに大陸進出にも堪へるやうにせねばなりません。それには社會的の問題も多々ありますが今日は陸軍軍大尉として社會各方面の實情に通じて居られる山室民子女史の質問に對し公衆衛生院衛生指導院長保健部長を兼ねられ斯界の先覺者であられる齊藤潔氏の御意見を聞くことにいたします

### 家庭講座　鹽の話

久保田美壽雄

久保田氏は專賣局技師です。家庭で使はれる鹽を主としてどのやうにして要られるか、何ういふ成分か、從つて使ひ方は如何したらいゝか等、非常時に際して鹽の大切なる折から家庭の方々にも十分に注意して頂きたい點を述べる

### 室內樂

室內樂定期演奏第十回　東京室內樂協會

- 第一ヴァイオリン　岡田次郎
- 第二ヴァイオリン　岡見溟彦
- 第一ヴイオラ　箏田尚一郎
- 第二ヴイオラ　榎本長四郎
- 第一チエロ　鑑口勝三
- 第二チエロ　安部幸明

絃樂六重奏曲　鞠戸長調　作品十八　ブラームス作曲

- 第一樂章　アレグロ・ノン・トロッポ
- 第二樂章　アンダンテ・マ・モデラート
- 第三樂章　スケルツオ・アレグロ・モルト
- 第四樂章　ポコ・アレグレット・エ・グラチオーソ

ドイツ浪漫主義音樂の華やかだつた十九世紀後半に、ブラームスはひとり新古典主義を標榜してその最も堅實な作風を多くの作品の上にあらはした。ブラームス彼自身が優れたピアニストであり、また當時ヘンガリア生れの名高いヴァイオリニストであつたレメニーと親交があつて、いろいろ各種の樂器に對する作曲をし、室內樂曲をも澤山書いた。曾て、ある小さい町でレメニーと一緒に演奏會に出た時そこのピアノが半音下つてゐたのでブラームスは直ちに半音高く移調しながらベートウェンのクロイツェル、ソナタを彈いたといふ名高い逸話がある。その頃歐洲で第一といはれたヴァイオリニストのヨアキムが偶然その演奏を聽いて大變に感心し、それ以來ブラームスと深く交つて互に啓發しあふ間となつたさうである。この絃樂六重奏曲も丁度このごろの作品で、ブラームスの重厚で端正な特色をよくあらはしたものである。ブラームスの作品中でも殊に「ハイドンのやうな感じにみちた古典的な要素に富み、その輝かしく森嚴な終曲のロンドは初期のベートーヴェンを想はせるものがある

### 講演と實驗　音の分析と組立〔52.6後〕

講演　青柳健次　實驗　加野五郎

青柳氏は阪大助教授、加野氏は京大講師

我々が日常聞く音は一として純粹な音でもその殆ど總て單一の音ではなく幾つかの振動數の異つた音が集まつて出來てゐる。その一つ一つの音を部分音といひ、その一うち音の音色をつくるために特に重要役割を持つものを形成音（フォルマント）といふ。そこである音の中からこの形成音をとり除いて行くと音色が變つてゆくたとへばヴァイオリンの音とクラリオネットの區別がつかなくなつたり母音のアがオに變つたりする。次にこれらの形成音を適當に組合せると人工的に任意の音色をつくることが出來るわけである。この實驗では母音のアイウエオを模型的につくつてみせたい

---

## 本社特設　牛島大棋戰

四段　赤岩嘉平　三段（先）　里見寬二

京城棋院幹事

（15）

○□九〇へ五　●□九一ち七　○□九二り六　●□九三ち六　○□九四へ二　●□九五へ十　○□九六ち三　●□九七る十　○□九八ぬ十　●□九九る二　○□わ十一　●△一ぬ九　○△二る八　●△三り十　○△四ち十二　●△五は十九　○△六ろ十九　●△七に十九　○△八ろ十八　●△九ぬ八　○△一〇ぬ七　●△一一り七　○△一二り五　●△一三ち四　○△一四り三　●△一五つ六　○△一六そ三　●△二二れ一　○□八五れ六劫トル　●□一六れ七　○□三一れ六　●□四六れ七

黑四目勝

### 黑の勝は順當　白の最後の敗著は百六九

講評　七段　瀨越憲作

#### 先手六目の利益

◇黑百九十乃至百九四までは、所謂先手の打ち得である。が、これより先きに愛して置くべき手順があつた。それは黑『れノ七』に劫をトリ、參考圖（1）の交換を了して置くべき事である譜の如く白から二百十五と打拔かれるのに比して（1）圖は黑先手六目の利得に相當する大損である。

◇これまで再三再四、雙方に對して黑百五六以下の三子に關心を持つべきである事を、力說強調して置いたが、百九六に至つて遂に黑が先統する事になつた。

◇白百九七のキリは、次に『わノ十二』のキリを含んで、百五九以下の四子を救く唯一の手段である。

#### 黑は退嬰策を採る

◇黑百九八とアテ白百九九とツガしたのは、この場合適切であつたが、次いで黑二百とツイだのはあまりに退嬰的であり、これでは折角白の缺陷を衝いた黑百九六の効果を、自から半減せしめる事になり、甚だ面白くない

白から（わノ十二）にキラれると、中の二子を只取られるとでも云ふたら、黑二百とツダ意味も首肯出來るが、この場合ではキラれても劫であるから、周章てゝツグ必要は認められない。

◇されば黑二百を以ては參考圖（2）を施すべきで、同圖と譜を比較すれば、中央に於ける攝得の相違の大なる事を知るであらう。

◇白二百一以下黑二百十二までは、當然の運びであるが、今からでも遲くない、黑は二百十二を以て『ねノ七』に劫をトリ、前述の如く先手六目の利益を收めるべきである。

参考圖（1）

◇黑二百二四は何かの錯覺に基づくものであらうが、これは勿論『よノ十三』にオサへて打つべきで、何等異狀を認めない斯くヨルメるのは二目の損である。

◇登附された棋譜に黑二百二八以後の手順が省略されてゐる爲、侵分の手順が判然しないが、しかし黑四目勝の終局は、先づ順當の歸結と見て大過ない。

◇白の敗因は百六九に依るもので、これを二百四に打つて黑百五六以下の三子を確實に取切つて置けば、未だ勝負を爭ふ餘地はあつた。

それを百六九と打つて、百九六に缺陷を頭して、は、絕望の局面となつた。

參考圖（2）

――明日選譜を掲げ本局を終りとします――

---

### 商業登記公告

全州地方法院南原支廳

### 大阪商船御案內

北鮮門司阪神行　◎內鮮優秀連絡船　清津正午發＝羅津前日發　門司着翌々日午前　大同丸　十一月一日　河南丸　十一月二日　北鮮發行　清津出帆

清津、城津、興南、博多、長崎、鹿兒島、基隆、高雄行　大連、內地直行　日滿連絡郵日發　朝鐵、滿鐵中連驛二於テ船車連絡　切符發賣

大連門司神戸　大連＝二十一時發門司著＝十一時發神戸

大阪商船株式會社　京城支店　京城南大門通二丁目二三　電話本局（2）一〇三〇

鮮內代理店・案內所　清津　羅津　城津　國際運輸會社　北鮮商船組　仁川　慶田組　釜山　釜山商船組　ジャパンツーリストビューロー　案內所　京城三越・三中井・平壤三中井・釜山・安東大和橋

### 鳴谷汽船出帆

仁川出帆代理店日鮮海運株式會社　電話五〇番　朝鮮、北海道、大連　大連直行（三等七圓）　裏日本、北海道、樺太行　×印樺太行（各港急行）　觀樂設備完備ス　切符發賣所　ジャパンツーリストビューロー　鎭南浦出帆代理店朝鮮海運出張所　電話五三八番

- 群山出帆　代理店　群山海運會社　電話一四番
- 木浦出帆　天海丸　十月廿八日　代理店日鮮海運出張所　電話八四番
- 釜山出帆　天海丸　十月廿九日　代理店　澤山兄弟商會　電話四〇〇八番
- 浦項出帆　天海丸　十月卅日　代理店　浦項運輸會社
- 內地寄港地、境、宮津、新潟、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、船川　函館、小樽、大泊、當岡　◎北海道―北鮮線　命令航路（奈日丸）
- 雄基出帆　代理店　國際運輸支店　電話二七番
- 羅津出帆　代理店　國際運輸支店　十月廿八日
- 清津出帆　代理店　國際運輸支店　十月廿八日　電話一八番
- 城津出帆　代理店　北鮮商船組　十月廿九日　電話一三番
- 西湖津出帆代理店　富田商會　十月三十日　電話二八番
- 元山出帆　代理店　朝鮮運輸支店　十月卅一日　電話二〇番
- 內地寄港地　酒田、船川、青森、函館、小樽　十一月二日

◇各船共設新式優等客各船ニシテ觀樂設備完備ス　切符發賣所ハ前記代理店及各地ジャパンツーリストビューロー案內所ニ設置　本社及代理店へ御申込アリ次第各港航路案內書御送リ致シマス、御出帆時日ニ就テハ都度寄ノ代理店ニ御照會被下度候

神戸市神戸區明石町　鳴谷汽船株式會社

---







### 法人登記公告

京城地方法院長湍出張所

### 全州地方法院

### 商業及法人登記公告